

## 講演①

### 会議録作成 基本編

#### ～会議録を作成するための準備～

講師 保田 良春

- 1 まず確認しておきたい基本事項
- 2 会議録と議事録と速記録
- 3 「会議録」の記載事項
- 4 会議録に求められる要素
- 5 整文（修文）について
- 6 会議録作成担当になったら

## 講演②

### 会議録作成 実例編

#### ～会議録作成Q & A集より～

講師 山崎 恵喜

- 1 会議録作成の特性……『他人の発言』の文章化
- 2 「聞いて理解」と「読んで理解」……両者は全く違う
- 3 「聞こえ方」の変化……違う受け取り方になる
- 4 作成者側の問題点……背景の把握、知らない言葉など
- 5 発言者側の問題点……文章として成立しない
- 6 “えっ？” 発言の例
- 7 正確性の確保……無理に解釈しない
- 8 調査の重要性……正確な記録のために必須
- 9 読点処理……有無や位置によって意味が変化
- 10 整 文……発言の不完全性を補正
- 11 整文の例
- 12 いけない整文の例

## 講演③

### 議事運営 I

#### ～発言の取消しと訂正について～

講師 内田 一夫

#### I 会議録の考え方

#### II 発言の取消し

- 1 総論
- 2 本人からの申し出
- 3 議長の取消し命令
- 4 取消し命令の取消し事由に関する規定
- 5 取消しの効果

#### III 発言の訂正

#### IV 取消し発言を掲載した会議録の原本公開の動きにどのように対応するか

#### V その他

## 講演④

### 議事運営Ⅱ

#### ～議事運営事例研究～

講師 内田 一夫

##### 〈例題1〉

本会議における条例案の提案説明、質疑の後、修正動議が提出された。  
この修正動議を本案とともに委員会に付託することはできるか。  
また、委員会において修正動議が提出されたが本案たる条例案が継続審査となる場合、修正動議も継続審査とすることができるか。

##### 〈例題2〉

A町議会では当初予算案を二つの常任委員会(BとC)に分割付託することを例としている。  
B委員会は歳出の所管部分と歳入全般をC委員会には歳出の所管部分が付託される。  
委員会の審査結果、B委員会では修正議決され、C委員会では原案可決された場合、本会議では予算案の採決をどのように行うことが適当か。  
また、B委員会は原案可決、C委員会は修正議決の場合とは違いが生ずるか。